

SHIMOTSUKE SHIMOTSUKE SHIMOTSUKE SHIMOTSUKE

県北・日光版

古民家活用 日光に窓口

県再生協会が支部設立

【日光】県内に残る築50年以上の古民家の価値を見直し、修復再生や売買・賃貸に関する情報提供などを行う一般社団法人「県古民家再生協会」(本部・那須塩原市、鈴木健規代表理事)の日光支部設立総会が19日、大沢町の大沢公民館で開かれた。同協会の県内支部発足は初めて。日光市内には約4千棟の古民家があるとされ、伊藤郁夫支部長(46)は「日本の伝統的な古民家の保存や再生に努めていきたい」と意欲をみせている。

(茂木信幸)

価値見直し文化継承へ

同協会は古民家などの修復のほか、維持管理や田舎暮らしを支援する事業を目的に2010年に設立。在来工法で建てられた築50年

以上の空き木造民家に関する売買や賃貸の情報を仲介する業務も行っている。

独立行政法人統計センタ

1によると、08年時点で本

県にある古民家は約6万棟、全国では約280万



県古民家再生協会の日光支部設立総会

に上るといふ。同協会は人口規模などに比べ日光市内に古民家が多い点や、世界的な観光地でもある日光のブランドを生かした活動が可能なことから支部を設立することにした。

総会には鈴木代表理事ら関係者10人が出席。会則を承認したほか、持続可能な循環型建築の推進や地域活性化に当てることなども確認した。事務局は伊藤支部長が日光市轟で経営する工務店内に置く。

同支部長は「古民家に興味があり、2月に古民家鑑

早川 央理君 (日光市日光小)

ほくのゆめは、レストランのシェフになることです。おいしいりょう理を作って、おきやくさんによるこんでもらいたいです。

定士の資格も取った。古い民家を解体せずに再生することは、産業廃棄物の削減だけでなく、若い世代へ文化や思いをつなげる

5. ことにもなる」と話している。

問い合わせは同支部 ☎0288・25・776



家族連れなどでにぎわったそば食べ放題のイベント

する男性客らが相次いだ。

今市本町から訪れた神山房子さん(58)は「2枚食べました。もうおなかいっぱい。とてもおいしいかった。」

そば店3周年記念 食べ放題に多くの人が出

【日光】今市宿市縁ひろばのそば店「日光の庄」岡田庄二さん(62)経営

です」と満足そうだった。食べ放題は中学生より7千円、小学生と75歳以上700円、6歳まで無料。制限時間は40分。各日午前10時半〜午後4時。問い合わせは同店 ☎02888・2139110。

休日当番医

【大田原】増山医院(佐良土 ☎098・2008) 夜間 ☎098・2008

用品特売センター

入

-8288 (M6:30)

-8880 (M6:30)